

平成28年度 学力向上アクションプラン

区名	港区
学校名	大阪市立三先小学校
学校長名	中野 浩

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、算数）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全生徒
- ・三先小学校では、第6学年 85名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語科では、国語Aで1.6ポイント、国語Bで0.4ポイント全国の正答率を上回っている。領域においては、国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っているが、「書くこと」については全国より4.9ポイント下回っている。国語Bでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っているが、「話すこと・聞くこと」で1.5ポイント全国を下回っている。

算数科では、算数Aで2.6ポイント全国の正答率を上回っているが、算数Bにおいては、0.9ポイント全国を下回っている。領域においては、算数Aでは、「数と計算」「図形」「数量関係」で全国を上回り、「量と測定」では、3.8ポイント全国を下回っている。算数Bでは、「数と計算」では全国を上回っているが、「量と測定」では0.8ポイント、「図形」では1.8ポイント、「数量関係」では3.6ポイント全国を下回っている。

無答率においては、国語A・B、算数A・Bいずれとも全国に比べて低い。最後まであきらめず課題に取り組んでいる児童が多い。

分析から見えてきた成果・課題

教科科に関する調査より

〔国語〕

昨年度は、国語A・国語Bとも全国の正答率を下回っていたが、本年度は、いずれも全国を上回った。言語力向上をめざした授業の充実や朝学習、習熟度別学習の地道な取り組みの成果が徐々にあらわれてきていると考える。しかし、国語Aでは「ローマ字を書く」ことに、国語Bでは「目的や意図に応じて自分の考えを書く」ことに課題がある。

〔算数〕

昨年度は、算数A・算数Bとも全国の正答率を下回っていたが、本年度は、算数Aで全国を上回り、算数Bでは全国を下回ったものの、全国との差が昨年との-4.6ポイントから本年度は-0.9ポイントに縮まった。算数科においても、朝学習や習熟度別学習の地道な取り組みの成果であると考え。しかし、算数Aでは、「割合」と「三角形の高さを見つける」問題に課題があり、算数Bでは、「表やグラフの読み取り」と「図形」の問題に課題がある。

〔総括〕

昨年度の結果から向上がみられるが、どの学年においても、学習に向かうときに個別の課題を抱えている児童が多い。今後、個に応じた指導の在り方を追求するとともに、学習に向かうための児童のからだを育んでいくという視点からの取り組みが必要である。

質問紙調査より

・全国と比較して肯定的回答の割合が高い項目は、「学校の授業時間以外の一日の勉強時間」「家で学校の予習をしている」「家の手伝いをしている」「国語の授業の内容がよくわかる」などである。

・全国と比較して肯定的回答が低い項目は、「今住んでいる地域の行事に参加している」「総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習にとりくんでいる」「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している」「学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめている」などである。

・前年度と比較して、本年度肯定的な割合が減っている項目は、「自分にはよいところがある」「学級みんなで協力して何かをやったり遂げ、うれしかったことがある」「読書が好き」などである。

今後の取組

- ・国語科では、昨年度に引き続き、「書くこと」に課題がある。漢字やローマ字などの定着を図るとともに、目的や意図に応じて自分の考えを書く力を育てていく必要がある。算数科では、「図形」「数量関係」に課題がある。具体物を使うなど視覚化の工夫に努めるとともに、自ら課題を見つけ、考えを発表し合い、課題解決していく学びの経験を積み上げていく必要がある。
- ・具体的な取り組みとしては、まず日々の授業の充実に努める。また、基礎・基本の定着のために行っている「朝の学習」、児童が自分でチャレンジできる「家庭学習プリントコーナー」の活用を継続して行う。さらに、国語科・算数科での習熟度別少人数授業での学習を効果的に実施することや「読書が好き」と答える児童をふやすための読書環境の充実に努める。
- ・①児童が「主体的・対話的で深い学び」ができる授業(アクティブラーニング)の実現に努める。②学びに向かういきいきとしたからだを育む。③一人一人の児童が安心して自分らしさを出せる思いやりのある集団づくりに努める。の3つの視点で教育活動に取り組むことで、確かな学力の定着を図りたい。

学力向上のための取組内容について

学力向上推進委員会のメンバー（該当する□にチェックを入れてください）

☐ 校長 ☐ 副校長 ☐ 教頭 ☐ 教務主任 ☒ 研究部長・主任 ☐ 首席 ☐ 指導教諭
☒ その他 (☐)

開催月(予定含む)

☒ 4月	☒ 5月	☒ 6月	☒ 7月	☒ 8月	☒ 9月
☒ 10月	☒ 11月	☒ 12月	☒ 1月	☒ 2月	☒ 3月

取組内容

- ・ **左の□**には、これまでの学力向上に向けての取組等の中で、特に効果があったと思われるものを選び、その取組等の具体的な内容を下の記述欄に記述してください。
- ・ **右の□**には今後、学力向上に向けて、特に取り組みたいものを選んでください。

☒	☒	習熟度別少人数授業の実施	☒	☒	学習教材データ配信の活用	☒	☒	学習サポーターの活用
☐	☒	主体的・協働的な学びの推進	☒	☒	学びのサポーターの活用	☐	☐	英語イノベーション事業
☒	☒	校内研修の活性化	☒	☐	ICTを活用した教育の推進	☒	☒	食育の推進
☐	☒	人権教育の推進	☐	☐	小中一貫した教育の推進	☐	☐	家庭との連携
☒	☒	学校図書館活性化事業及び学校図書館活用推進事業の推進	☐	☐	教科教育の推進	☐	☐	学習環境の整備
☐	☐	理科補助員の配置や理科特別授業の実施等、理科教育の推進	☐	☐	授業以外の学習時間の確保	☒	☒	教科横断的な教育課程の編成と実施
☐	☐	地域・大学等外部資源の活用	☐	☐		☐	☐	学習規律の確立
☐	☐	その他	☐	☐		☐	☐	

【具体的な取組内容】

・若手教員が多い本校において、授業力向上をめざし、校内研究・研修の充実に通じて、研究主題を「言語活動の充実を通して、思考力・判断力・表現力を育む ～思考ツールを使った意見交流の場づくり～」と設定し、研究に取り組んだ。外部講師として、鳴門教育大学の先生を招聘し、実際の授業を通して、思考ツールの在り方について学んできた。また教員全員が公開授業を行い、意見交流する場を設けている。さらに、若手教員が互いに学び合う研修の場を適宜実施している。

・習熟度別少人数授業については、コアディネーターを中心に、3年生以上の国語・算数について、時間割・指導体制などを調整しながら指導の充実を図っている。

・ICTを活用した教育の推進にあたっては、タブレット導入にともない計画的に校内研修を行い、電子黒板も含め授業での活用を図っている。

・学習教材データ配信の活用については、授業での補充練習用としてだけでなく、玄関に家庭学習プリントを各学年に分けて入れたレターケースを設置し、児童が積極的に活用できるよう工夫した。

・読書活動の工夫については、週一回の朝の読書タイムの設定や、学校図書館補助員を中心とした図書室の整備や読み聞かせとともに、職員室前廊下に図書コーナーを設置し、児童が気軽に本と触れ合う場を増やした。

・英語教育の充実については、O-NETの有効活用とともに、10月からは1～4年生においても屋上15分間のイングリッシュタイムを設定し、英語に触れる機会を増やしている。

・朝の会の時間を活用し、国語タイム・算数タイムを週一回10分設定し、基礎・基本の定着を図っている。

・特別支援の児童、別室登校の児童、日本語指導の必要ない児童などに対して、指導体制の工夫を計りながら、個に応じたいいねい指導に努めている。

【 全体の概要 】

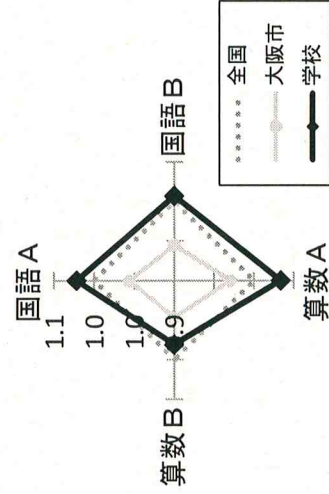
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	74.5	58.2	80.2	46.3
大阪市	69.7	54.6	75.3	44.7
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

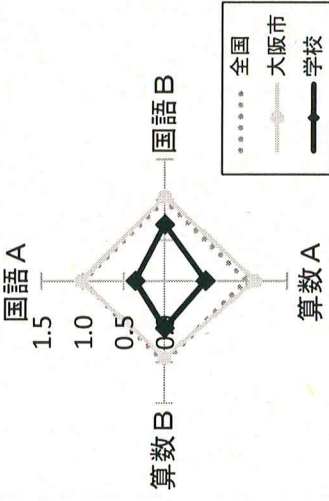
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	1.9	3.2	0.9	4.3
大阪市	5.4	4.8	2.0	7.0
全国	5.3	4.6	1.8	7.4

平均正答率(対全国比)

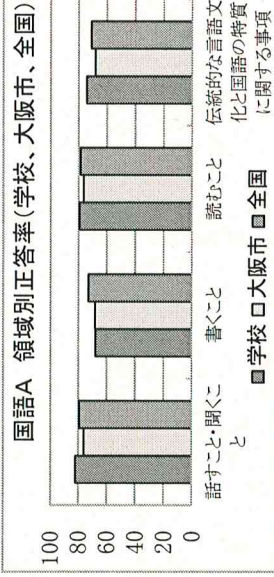


平均無解答率(対全国比)

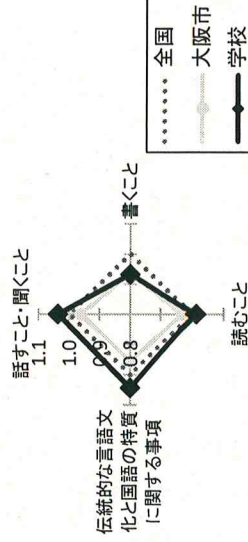


【 国語 】

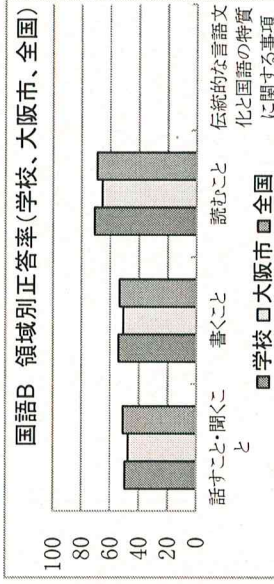
A 問題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領 の 領域等	話すこと・聞くこと	1	82.1	76.1
	書くこと	2	67.9	68.1
	読むこと	2	79.2	76.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	74.2	68.0
				71.1



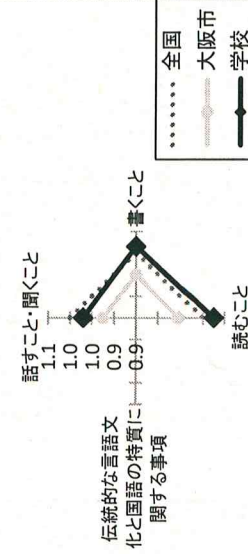
国語A 領域別正答率(対全国比)



B 問題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領 ① 領域等	話すこと・聞くこと	3	49.6	47.3	51.1
	書くこと	6	54.2	50.7	53.4
	読むこと	3	71.0	65.6	69.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—

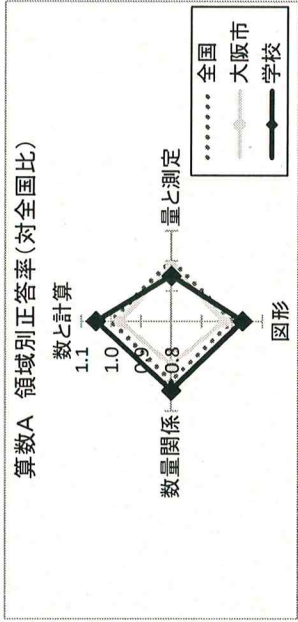
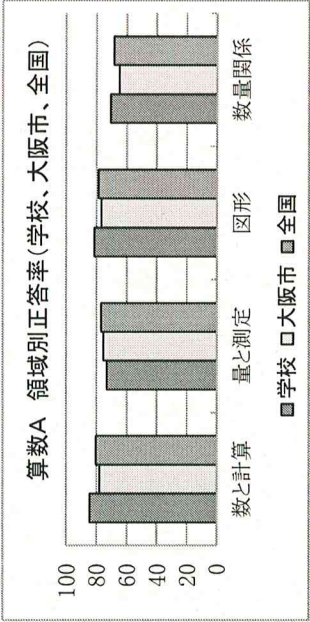


国語B 領域別正答率(対全国比)

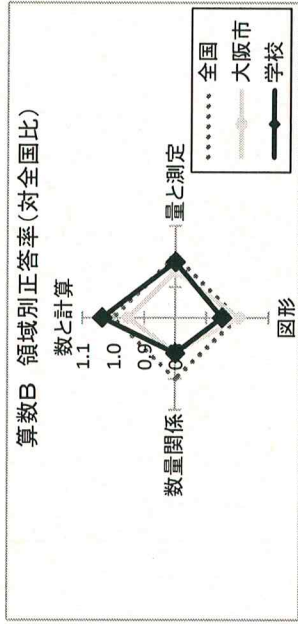
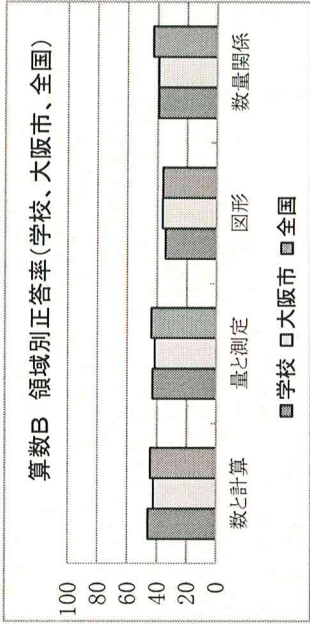


【 算 数 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	10	84.5	78.1
	量と測定	2	73.2	75.6
	図形	2	81.5	76.8
	数量関係	3	70.6	64.8



B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	6	46.0	42.3
	量と測定	5	42.9	41.5
	図形	3	34.5	36.5
	数量関係	6	39.3	42.9

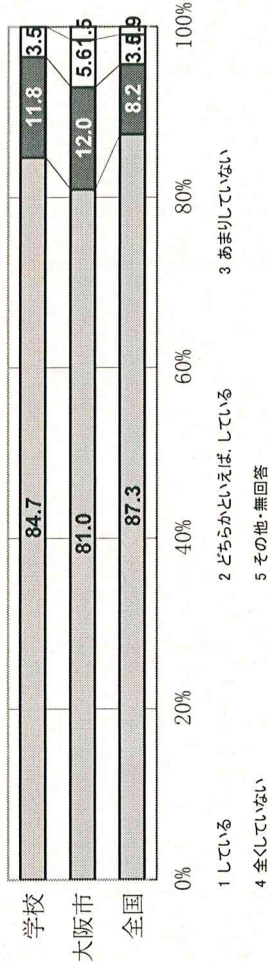


児童質問紙より

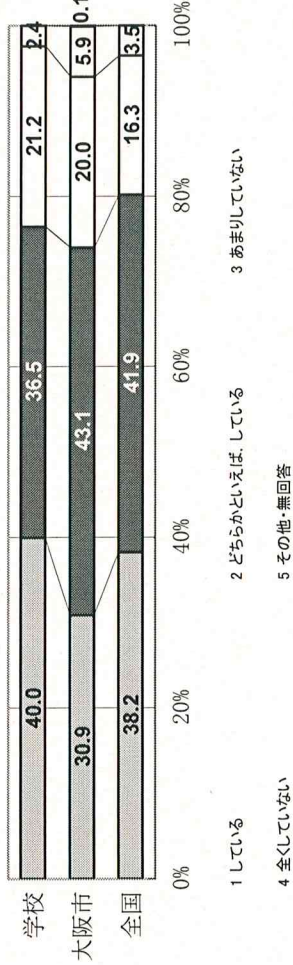
質問番号
質問事項

1
朝食を毎日食べていますか、

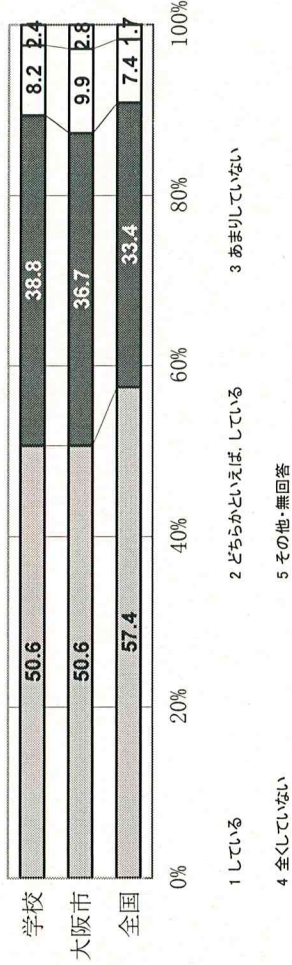
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9



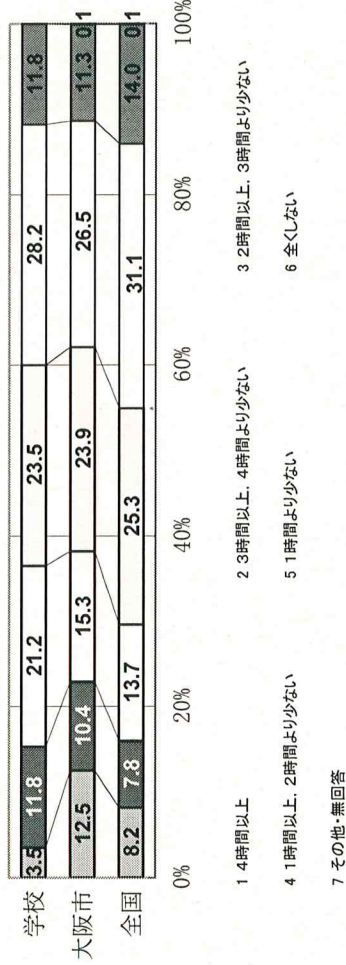
2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか、



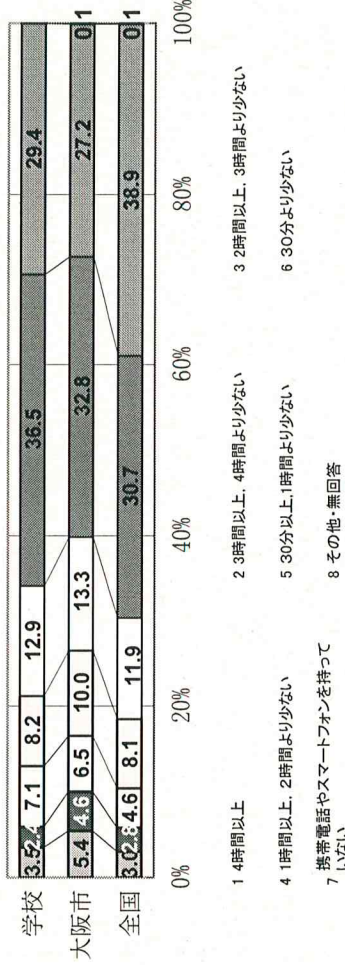
3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか、



12
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか、



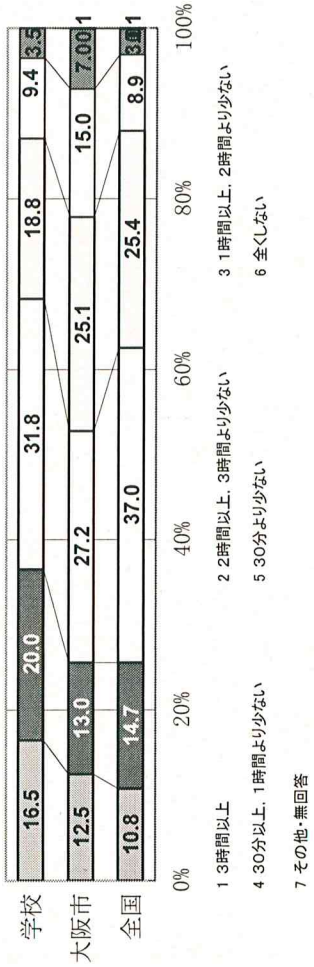
13
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



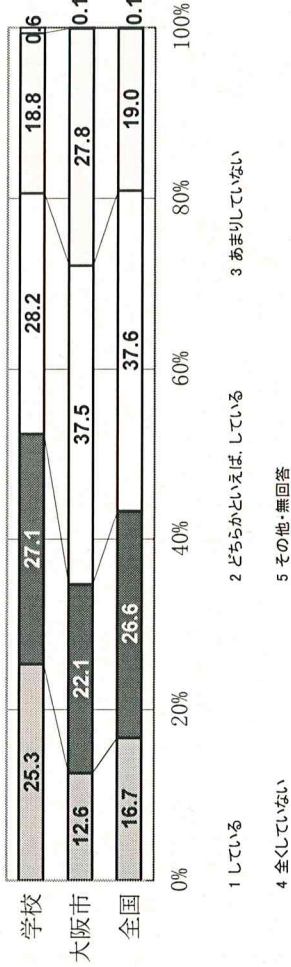
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9

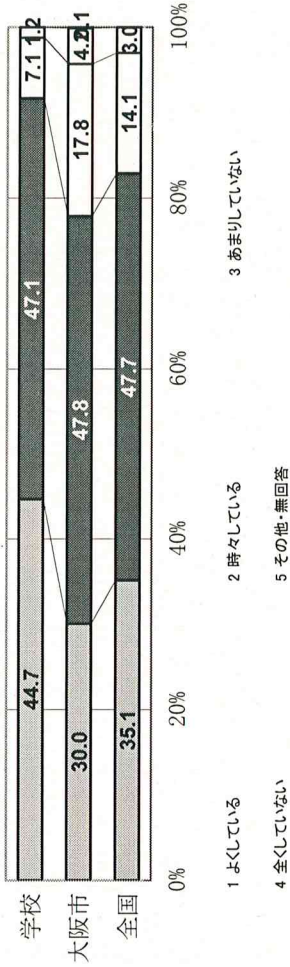
質問番号
質問事項
14
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）



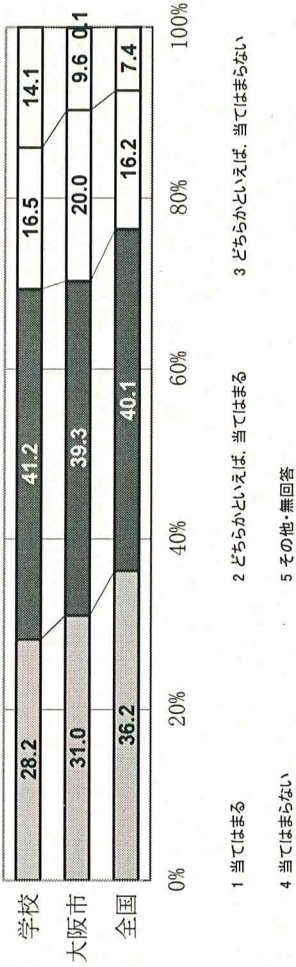
23
家で、学校の授業の予習をしていますか、



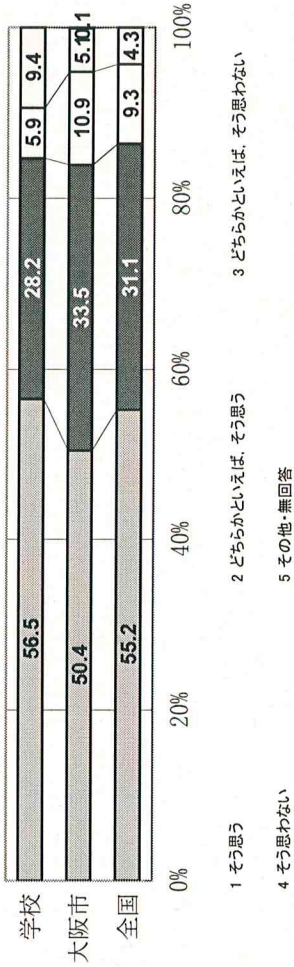
20
家の手伝いをしていますか、



6
自分には、よいところがあると思いますか、



26
学校に行くのは楽しいと思いますか、

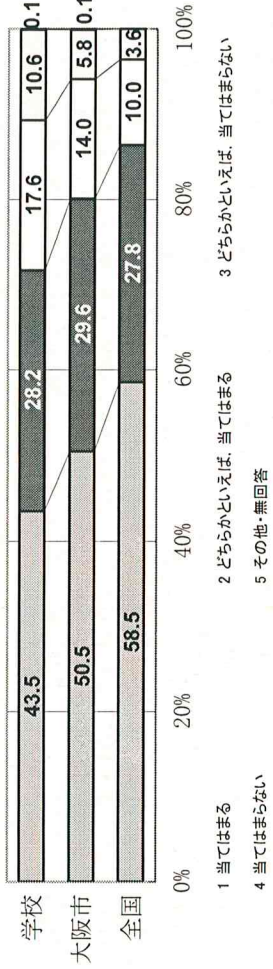


児童質問紙より

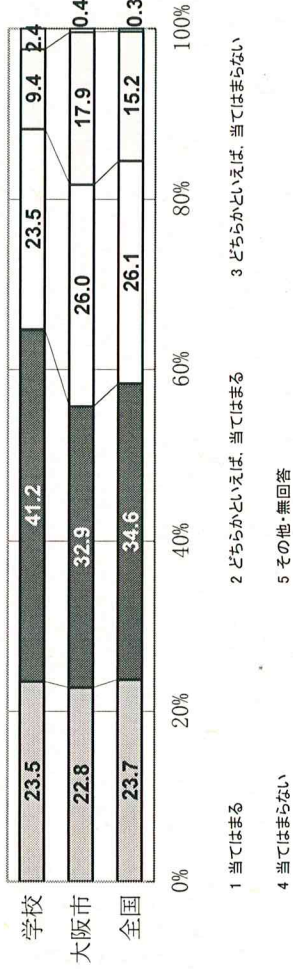
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9

質問番号
質問事項

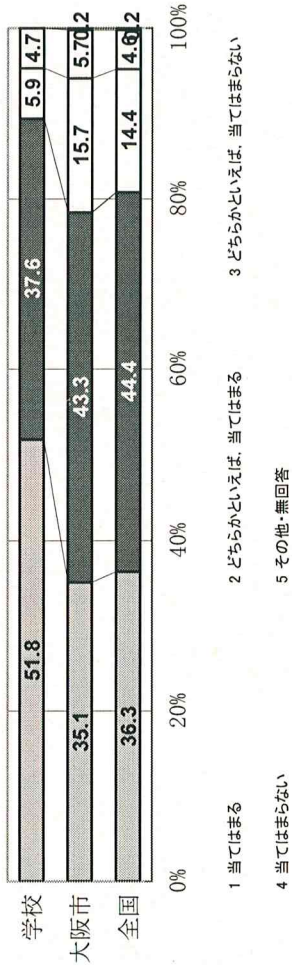
31
学級みんなで協力して何かをやり返げ、うれしかったことがありますか



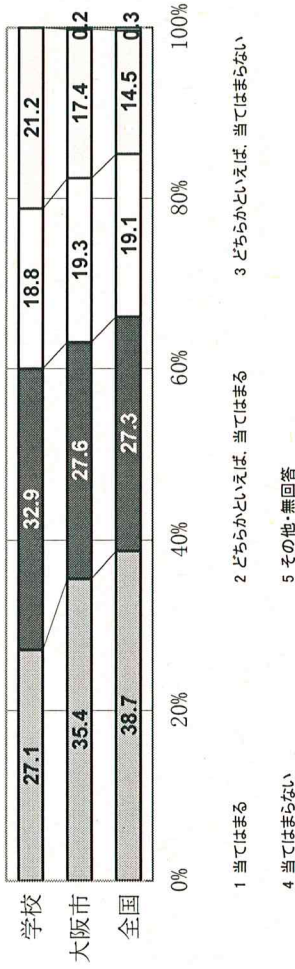
61
国語の勉強は好きですか



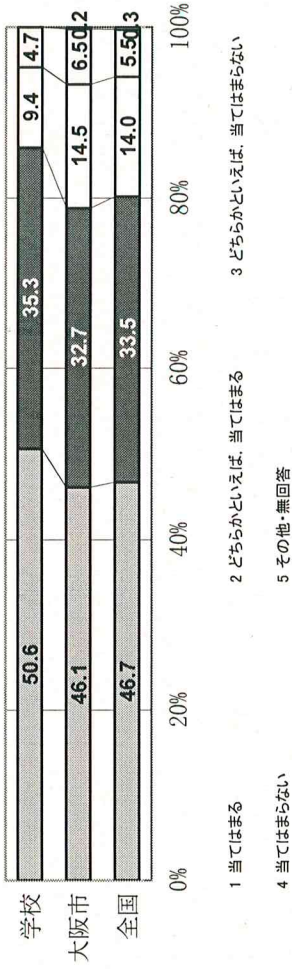
63
国語の授業の内容はよく分かりますか



71
算数の勉強は好きですか

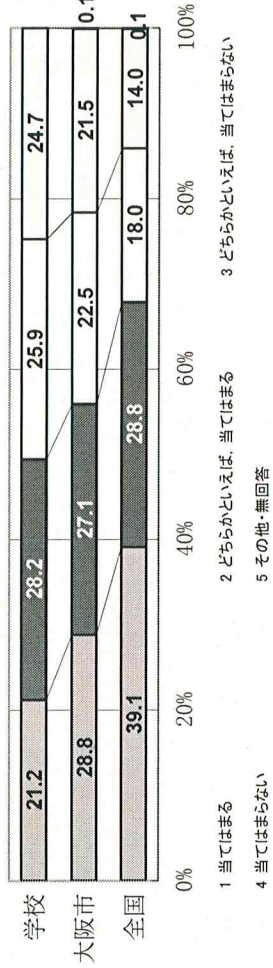


73
算数の授業の内容はよく分かりますか

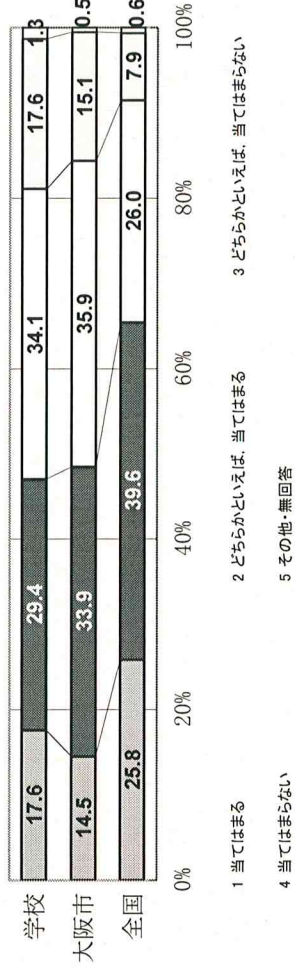


質問番号
質問事項

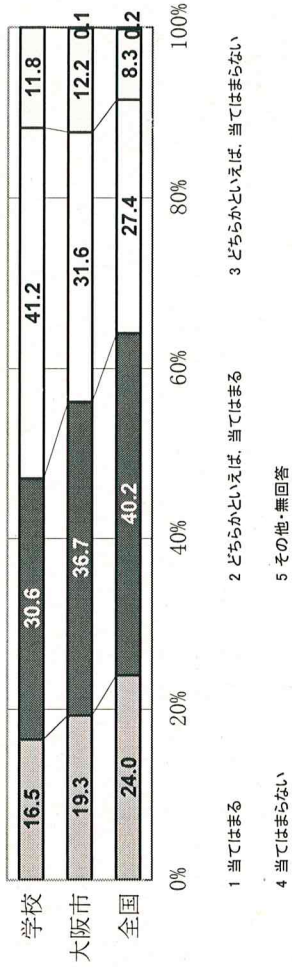
34
今住んでいる地域の行事に参加していますか



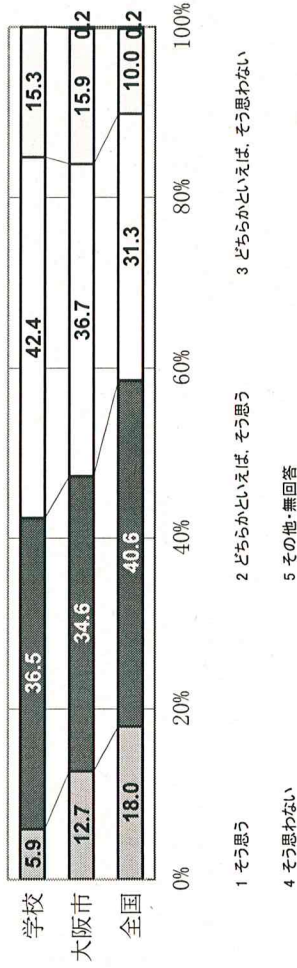
46
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



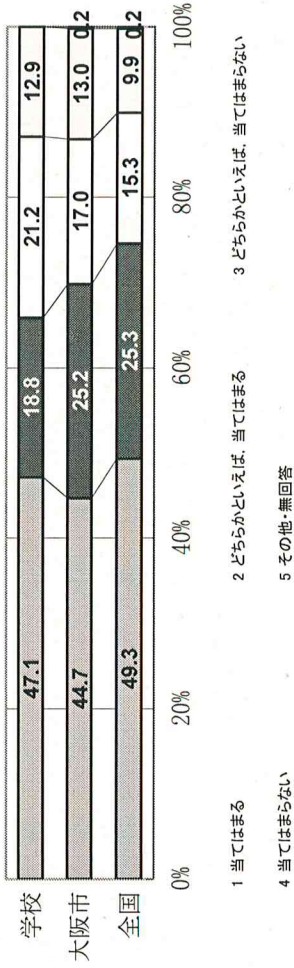
52
5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか



30
学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていきますか



64
読書は好きですか

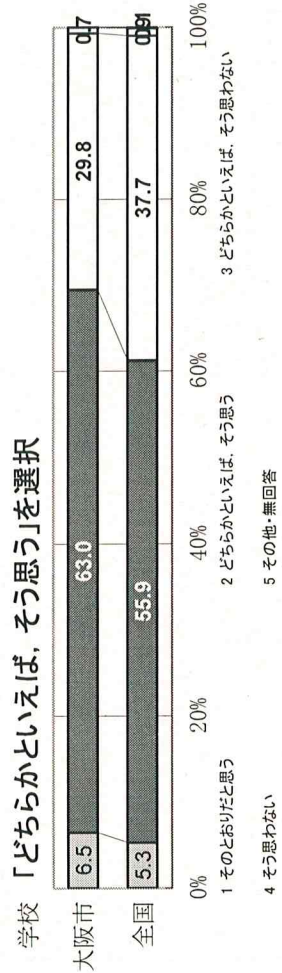


学校質問紙より

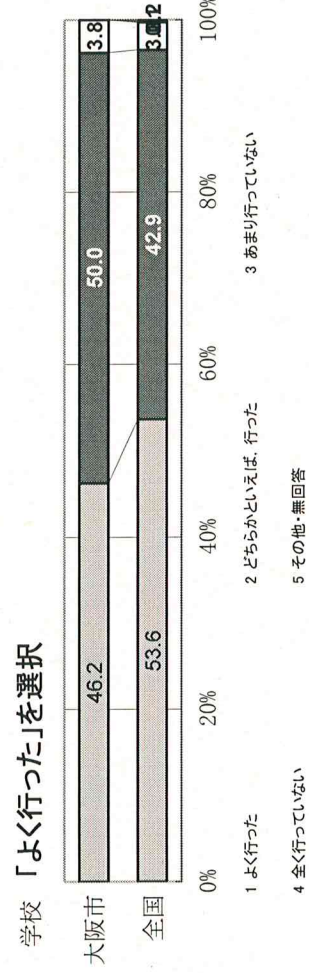
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9 □10

質問番号
質問事項

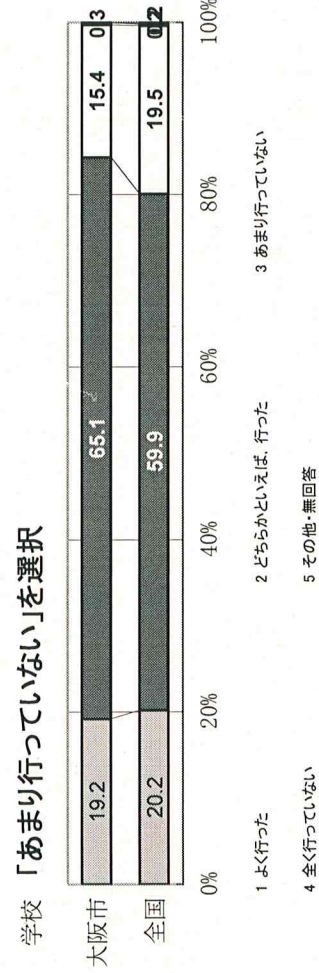
21
調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか。



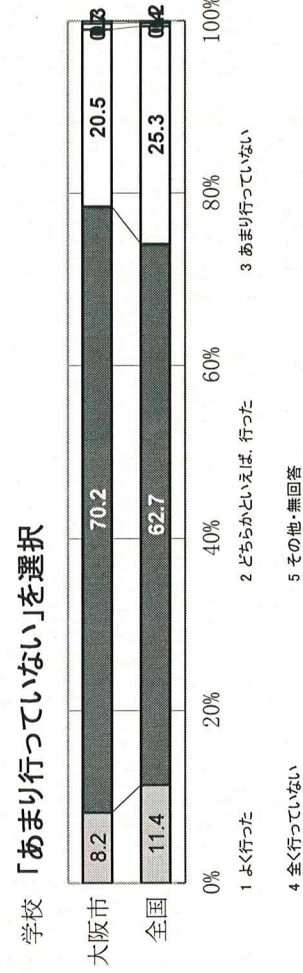
42
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか。



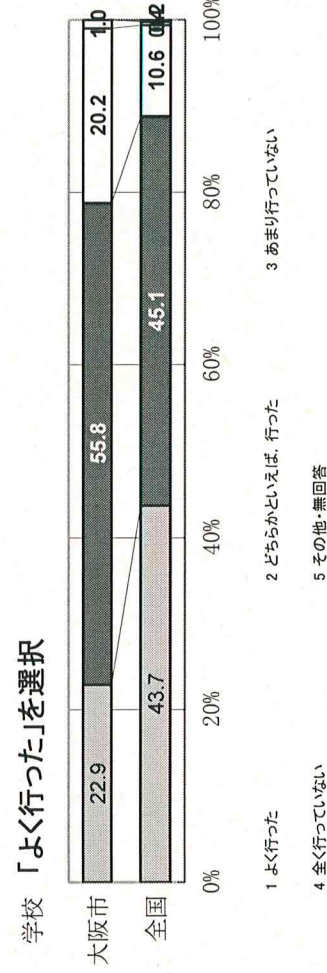
44
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか。



75
調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか。

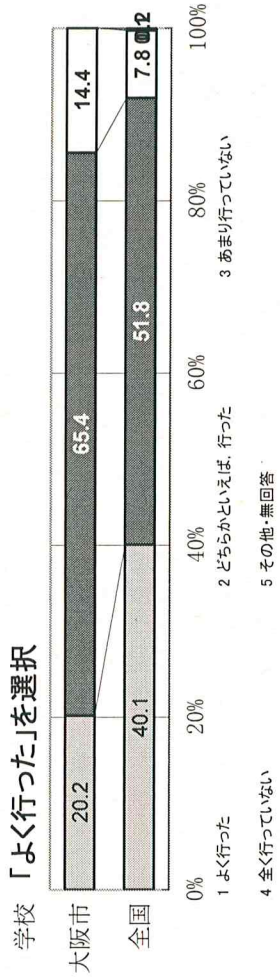


97
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数共通)

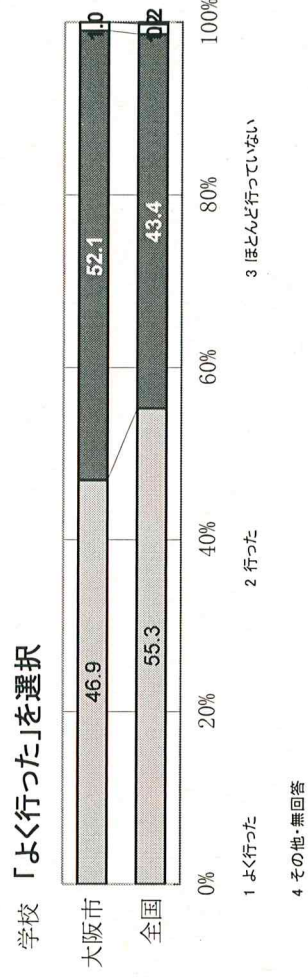


質問番号
質問事項

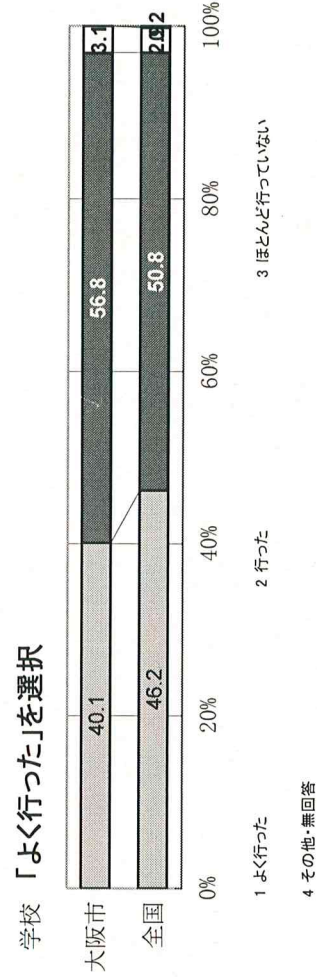
99
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか (国語／算数共通)



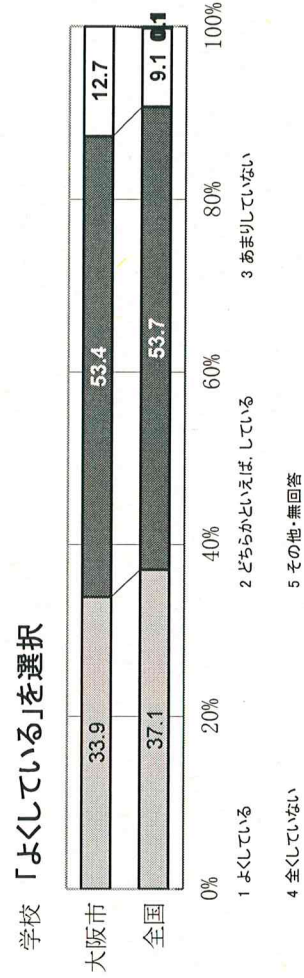
59
平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか



60
平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



112
学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか



113
言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか

